※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「新詳地理探究」　（帝国書院）　標準高等地図（帝国書院）						
副教材等	授業プリントなど						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理探究では、地理総合で学んだ知識や技能を活かし、教科書、地図帳、資料集を中心に、学習を進めていきます。地理の観点から自然と生活、人や文化のつながりを考察していきましょう。

２　学習の到達目標

① 地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

② 地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連性に着目しながら、各地域の生活や文化、地域の結びつきといった人間の営みについて多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

③ 地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取り組みなどを理解している。 ○地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	○地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連性に着目しながら、各地域の生活や文化、地域の結びつきといった人間の営みについて多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ○考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	○知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた取り組みを行おうとしている。 ○地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	第一部　第一章　自然環境	１地形 ２気候 ３日本の自然環境 ４地球環境問題	a：地形，気候，生態系などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，地球環境問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b：地形，気候，生態系などに関わる諸事象について，場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：自然環境について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 学習の振り返り
	第二章　資源と産業	１農林水産業 ２食料問題 ３エネルギー・鉱産資源 ４資源・エネルギー問題 ５工業 ６第三次産業	a：資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，資源・エネルギー，食料問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b：資源・エネルギーや農業，工業などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：資源，産業について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 討論・発表 学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

２学期	第三章　交通・通信と観光、貿易	１交通と通信 ２観光 ３貿易と経済圏	a：交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸，観光などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，交通・通信，観光に関わる問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b：交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸，観光などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：交通・通信，観光について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期 テスト	定期テスト ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 討論・発表 学習の振り返り
	第四章　人口、村落・都市	１人口 ２人口問題 ３村落と都市 ４都市・居住問題	a：人口，都市・村落などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，人口，居住・都市問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b：人口，都市・村落などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：人口，村落・都市について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期 テスト	定期テスト ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 討論・発表 学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

	第五章　生活文化、民族・宗教	１衣食住 ２民族・宗教と民族問題 ３国家の領域と領土問題	a：生活文化，民族・宗教，日本の領域と領土などに関わる諸事象をもとに，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，民族，領土問題の現状や要因，解決に向けた取り組みなどについて理解している。 b：生活文化，民族・宗教，日本の領域と領土などに関わる諸事象について，場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して，主題を設定し，それらの事象の空間的な規則性，傾向性や，関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：生活文化，民族・宗教，日本の領域と領土などについて，よりよい社会の実現を視野に．そこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 討論・発表 学習の振り返り
	第二部　第一章　現代世界の地域区分	１地域区分	a：世界や世界の諸地域に関する各種の主題図や資料をもとに，世界をいくつかの地域に区分する方法や地域の概念，地域区分の意義などについて理解している。 世界や世界の諸地域について，各種の主題図や資料を踏まえて地域区分をする地理的技能を身につけている。 b：世界や世界の諸地域の地域区分について，地域の共通点や差異，分布などに着目して，主題を設定し，地域のとらえ方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代世界の地域区分について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト 学習の振り返り	授業プリント 学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

	第二章　現代世界の諸地域	１中国 ２韓国 ３ASEAN 諸国 ４インド ５西アジアと中央アジア ６北アフリカとサハラ以南アフリカ	a：いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 b：現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期 テスト	定期テスト ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 討論・発表 学習の振り返り
３学期	第二章　現代世界の諸地域	１EU 諸国 ２ロシア ３アメリカ合衆国 ４ラテンアメリカ ５オーストラリアとニュージーランド	a：いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，諸地域にみられる地域的特色や地球的課題などについて理解している。 いくつかの地域に区分した現代世界の諸地域をもとに，地域の結びつき，構造や変容などを地誌的に考察する方法などについて理解している。 b：現代世界の諸地域について，地域の結びつき，構造や変容などに着目して，主題を設定し，地域的特色や地球的課題などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代世界の諸地域について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 討論・発表 学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

	第三部　第一章　持続可能な国家像の探究	１将来の国土の在り方 ２持続可能な国家像の探究	ａ：現代世界におけるこれからの日本の国土像の探究をもとに，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを構想することの重要性や，探究する手法などについて理解している。 ｂ：現代世界におけるこれからの日本の国土像について，地域の結びつき，構造や変容，持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，我が国が抱える地理的な諸課題の解決の方向性や将来の国土の在り方などを多面的・多角的に探究し，表現している。 ｃ：持続可能な国土像の探究について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に探究しようとしている。	定期テスト	定期テスト ワーク 討論・発表 学習の振り返り	授業プリント 討論・発表 学習の振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度